

SFTI0031

引用文献

## 公開実用 昭和63- 143516

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報(U)

昭63-143516

⑫ Int.Cl.

A 41 D 13/00

識別記号

庁内整理番号

A-6154-3B

⑬ 公開 昭和63年(1988)9月21日

審査請求 有 (全頁)

⑭ 考案の名称 温度変化可能な冷却服

⑮ 実 願 昭62-35167

⑯ 出 願 昭62(1987)3月12日

⑰ 考 案 者	西 尾 幸 貞	東京都台東区三ノ輪2-6-6
⑱ 出 願 人	西 尾 幸 貞	東京都台東区三ノ輪2-6-6
⑲ 代 理 人	弁理士 中川 周吉	

(2)

実開昭63-143516

## 明細書

## 1. 考案の名称

温度変化可能な冷却服

## 2. 実用新案登録請求の範囲

間欠的に作動を停止し得るファンを含む複数個のファンを持った小型ブローアを服の内部に着脱自在に取り付けて構成したことを特徴とした温度変化可能な冷却服。

## 3. 考案の詳細な説明

## &lt;産業上の利用分野&gt;

本考案は服の中に強制吸入する外気量を間欠的に変化させて服内を冷却することを可能とした冷却服に関するものである。

## &lt;従来技術&gt;

本件実用新案登録出願人は既に特開昭58-65004号公報に示す如き盛夏の電気、ガス等の工事又は溶鉱炉等で着用される冷却服を開発し実用化している。

## &lt;考案が解決しようとする問題点&gt;

然るに前述の従来技術はスイッチを入れると

(3)

実開昭63-143516

**公開実用 昭和63- 143516**

常時稼動する小型ファンを服に複数個並列して取付固定していたが、服内に吸入される外気が常に一定であり、かつ服内を通過する風の流通路も常に一定であるので、変化に乏しく、冷却される体の部分も一定の箇所となるので、冷却効果が低く、かつ体の為にも良くなく、更に電池の使用量も多く無駄になる等の問題点があった。

本考案に係る冷却服は従来のこれ等の点に鑑み開発された全く新規な技術に関するものである。

**<問題点を解決するための手段>**

本考案は間欠的に作動を停止し得るファンを含む複数個のファンを持った小型ブローアを服の内部に着脱自在に取り付けて構成した温度変化可能な冷却服である。

**<作用>**

本考案に係る冷却服に於いては上述の如く、複数個のファンを持った小型ブローアを服の内部に着脱自在に取り付けて構成すると共にこれ等のファンを間欠的に停止し得るように構成したので、服内に流入する外気を時間の経過と共に変化

142

(4)

実開昭63-143516

させ、これによって風の流速と、流通路を自在に変化させ、体の冷却する位置も変化させ、かつ風の変化によって冷却効果を高くし、更に電池の使用量も少なくすることが出来る。

＜実施例＞

図により本考案に係る冷却服の一実施例を具体的に説明すると、第1図乃至第5図に於いて、1は小型プロアーであって、3個のファン2が一体的に並列されて構成されている。3は乾電池であって、コード4を介して該小型プロアー1に着脱自在に連結されている。上記小型プロアー1のファン2の内の例えば真中の1個は一定の時間、例えば1分間隔で間欠的に停止し得る如く構成されている。

上記実施例に於いては真中のファンのみを間欠的に停止し得るように構成したが、必要に応じてはこれ等の全部を同時に或いは互い違いに停止せたり、或いは3個の内の2個を間欠的に停止し得るように構成することも出来る。

図中5は小型プロアー1を収納し得るメッシュ

(5)

実開昭63-143516

**公開実用 昭和63- 143516**

製小袋であり、6はその小袋5の側面に取り付けられたベルクロアテープである。

7はその一部がメッシュで構成された服であり、所定位置にはポケット8が設けられている。又服7の内部には前記ベルクロアテープ6と密着し得るベルクロアテープ9が取り付けられている。

従って第5図に示す如く、乾電池3をポケット8等に収納すると共に小型ブロー1は小袋5に収納した後で、ベルクロアテープ6, 9を利用することによって服7の所定位置に着脱自在に取り付けることが出来る。

**<考案の効果>**

本考案に係る冷却服は上述の如き構造と作用とを有するので、服内に流入する外気を間欠的に変化させ、これによって服内に流入する風の量と流通路とを自在に変化させ、冷却効果を著しく高めることが出来、かつ体の冷却する位置も変化させることが出来、しかも電池の消耗を少なくすることが出来る等の効果を有するものである。

(6)

実開昭63-143516

## 4. 図面の簡単な説明

第1図はプロアーの斜視図、第2図乃至第5図はその取付使用状態を示す説明図である。

1は小型プロアー、2はファン、3は電池、5は小袋、6、9はベルクロアテープ、7は服、8はポケットである。

出願人	西 尾 幸 貞
代理人	弁理士 中川 周吉

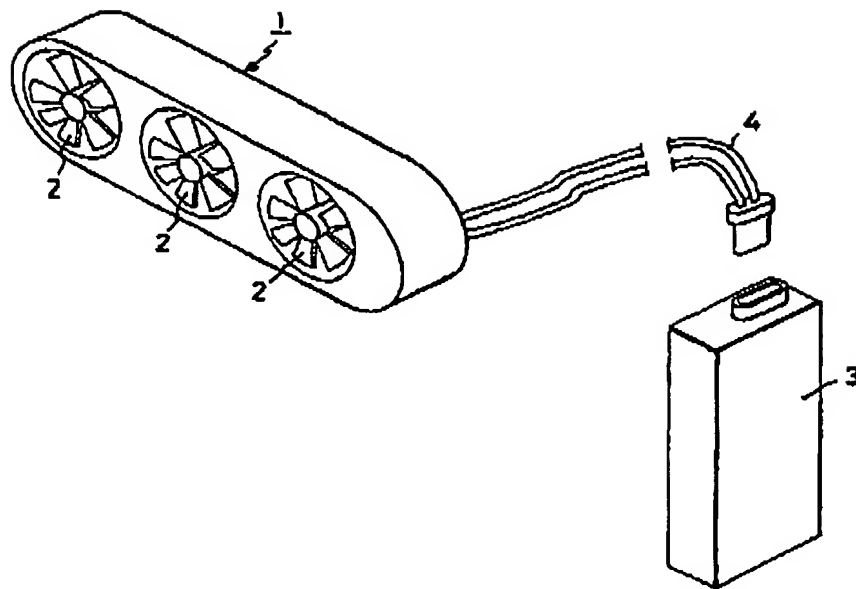
145

(7)

実開昭63-143516

公開実用 昭和63- 143516

第 1 図



146

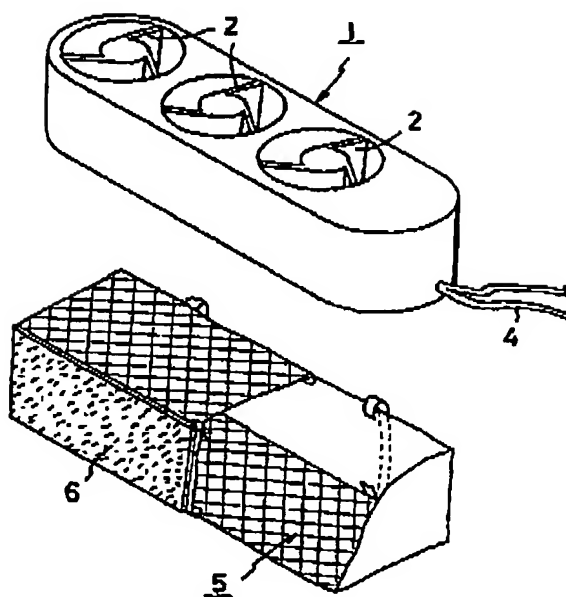
代理人・弁理士 中 川 周 吉

実開'63-143516

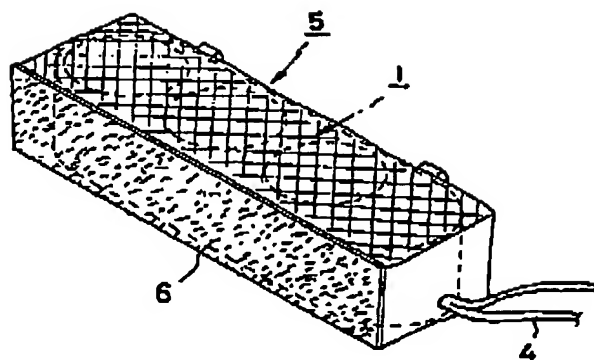
(8)

実開昭63-143516

第2図



第3図



代理人・弁理士 中 川 周

147  
吉

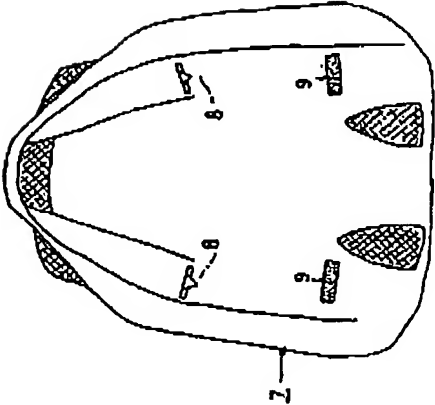
実開63-143516

(9)

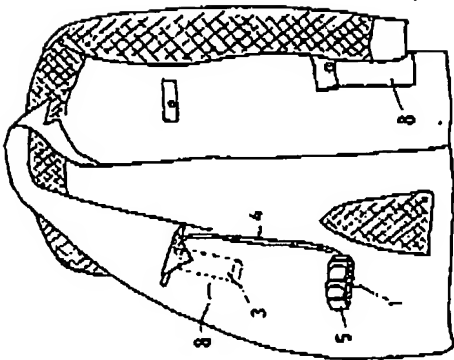
実開昭63-143516

公開実用 昭和63-143516

第4図



第5図



代理人・弁護士 中 川 國 吉  
J48

実開63-143516